

クラス番号	904	ゼミタイプ	サービスラーニング型（コミュニティ）
		担当教員名	小藤あけみ
テーマ	武豊町をフィールドとして、提案型協働事業を通して行政と住民の協働を考える		
ゼミナール概要			
<p>目的、内容、方法等：</p> <p>少子高齢化・環境問題・教育・防災・貧困等地域の課題は多様化しています。これらの課題を行政がすべて担うのではなく、住民と行政がお互いの役割を分担し、協働してまちづくりを進めて行くことが重要です。武豊町総合計画（たけとよゆめたろうプラン）では「ともに創るまち」の基本目標の取り組みとして、武豊町提案型協働事業交付金制度があります。この事業は、NPOやボランティア団体、自治区などが地域の課題に対し自ら企画し実施する「公共性のあるまちづくり事業」に対しての交付金を交付するものです。この提案型事業を継続している団体や行政と住民との協働で行っている活動への聞き取りにより活動の内容や、住民としてこの事業を企画提案した背景、行政に求めることなどを調査します。その上でグループに分かれて活動に参加します。</p> <p>地域福祉の基本は、地域で暮らしている住民が気づいた地域の課題に対して主体的に関わり、取り組んでいくことだと考えます。それぞれの団体はどのような課題についてどのような取り組みを行い、どのような目標を持っているのでしょうか。</p> <p>これらの体験を通して、住民と行政のお互いの役割について考え、どのような支援があれば住民主体の活動を継続することが出来るのか考えて行きます。</p>			
<p>授業計画：</p> <p>前期 武豊町総合計画（たけとよゆめたろうプラン）の読み込みと武豊町提案型協働事業について 各団体の紹介と、グループ分け、活動先の決定</p> <p>夏休み～後期</p> <p>活動に参加</p> <p>活動の振り返り</p> <p>活動報告会と一年間のまとめ</p>			
担当教員からのメッセージ			
<p>地域にはたくさんの団体がいろいろな思いをもって活動をしています。</p> <p>その思いを感じて、自分たち学生立場で何ができるかを考えていただきたいと思います。</p> <p>地域の事業は、土曜日、日曜日に行われることが多いのでゼミの定期時間以外での活動があります。</p>			